

雇用就農マッチング促進事業等の取組状況について

1 要旨・目的

雇用就農希望者の最適な就農先と経営体の人材の確保を目的とした経営力向上支援事業（雇用就農マッチング促進事業・ひろしま農業経営者学校 雇用準備コース）の進捗状況を報告する。

2 現状・背景

規模拡大等により家族経営から企業経営へと発展する経営体が増え、新たに人材を確保する動きが出てきているが、雇用就農希望者と経営体とのミスマッチや経営体の雇用を受け入れる体制が不十分なことにより、雇用就農者の定着率の向上が課題となっている。

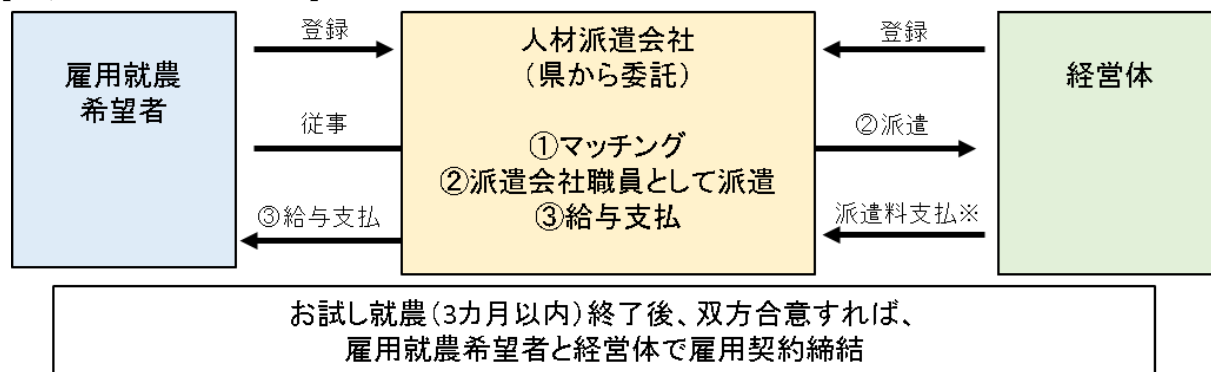
3 事業内容

(1) 雇用就農マッチング促進事業

6月27日から雇用就農希望者と雇用を希望する経営体を、ホームページ、SNS、新聞広告で募集している。受付後、人材派遣会社が雇用就農希望者、経営体それぞれのヒアリングを行い、双方が求める条件をもとにマッチングを実施し、7月末から順次派遣（お試し就農）を行っている。

今後は、双方が合意すれば、雇用契約を締結する予定である。

【マッチングのイメージ】



(2) ひろしま農業経営者学校 雇用準備コース

雇用を希望する経営体に対して、経営コンサルタントや専門家、他県の先進経営体から雇用を行う上での心構えや専門知識等を学ぶ雇用準備コースを新設し、6月から7月にかけて3回実施した。

また、当コースは動画撮影し、eラーニングによる受講を可能とし、新規に申込み経営体へ受講を促していくこととしている。

(3) 予算（単県）

23,572千円

(4) 今年度の目標

登録した30経営体に対してマッチングを実施し、そのうち20経営体で直接雇用を締結する。

